

令和7年度 12月補正予算の概要



西条市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

愛媛県西条市

令和7年度12月補正予算 編成方針

今回の補正予算は、企業版ふるさと納税を活用した健康づくりの充実、自然環境の保全及び学校教育の充実に関する事業をはじめ、福祉や医療体制の充実等、年度末までの執行を見据えて調整が必要な経費について補正措置を行っています。

目 次

会計別予算規模	2
---------------	---

1 健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

健康づくり・医療体制の充実

・運動推進事業（健康医療推進課）	3
・体育施設管理運営事業（指定管理施設分）（スポーツ健康課）	
・休日夜間急患センター管理運営事業（健康医療推進課）	4
・経費（病床数適正化支援事業費給付金）【病院事業会計】（健康医療推進課）	

福祉の充実

・介護給付費・訓練等給付費（地域福祉課）	5
・成年後見制度活用促進事業【介護保険特別会計】（介護保険課）	

2 豊かな自然と共生するまちづくり

自然環境の保全

・脱炭素社会推進事業（環境政策課）	6
-------------------------	---

3 ふるさを愛する豊かな心を育む教育・文化のまちづくり

学校教育の充実

・小学校管理費、中学校管理費（熱中症対策用備品）（学校教育課）	7
---------------------------------------	---

4 活力あふれる産業振興のまちづくり

観光産業の創出

・財産売払収入・償還元金【本谷温泉事業特別会計】（観光振興課）	8
---------------------------------------	---

12月補正予算 会計別予算規模

(単位：千円・%)

会 計		令 和 7 年 度					令 和 6 年 度		比 較		増減率 (D)／(B) (F)	
		既 定 予 算 額	12 月 補 正			計 (A)	12月までの予算 額 (B)	最終予 算 額 (C)	(A)－(B) (D)	(A)－(C) (E)		
			そ の 1	そ の 2	そ の 3							
一 般 会 計		53,715,658	417,390	125,376	318,632	861,398	54,577,056	57,128,742	59,867,049	△ 2,551,686	△ 5,289,993	△ 4.5
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	11,911,079	54,737	△ 5,091	－	49,646	11,960,725	12,678,096	12,702,643	△ 717,371	△ 741,918	△ 5.7
	介 護 保 険	12,087,296	9,723	△ 10,024	－	△ 301	12,086,995	12,418,620	12,456,861	△ 331,625	△ 369,866	△ 2.7
	小 松 地 域 交 流 事 業	3,382	－	－	－	－	3,382	18,683	18,683	△ 15,301	△ 15,301	△ 81.9
	本 谷 温 泉 事 業	64,423	38,779	－	－	38,779	103,202	86,376	86,376	16,826	16,826	19.5
	畑 地 か ん 水 事 業	21,125	－	－	－	－	21,125	20,726	20,726	399	399	1.9
	庄 内 財 産 区	821	－	－	－	－	821	821	1,238	0	△ 417	0.0
	壬 生 川 財 産 区	2,844	－	－	－	－	2,844	14,762	16,253	△ 11,918	△ 13,409	△ 80.7
	後 期 高 齢 者 医 療 保 険	2,022,009	5,544	524	－	6,068	2,028,077	2,003,393	2,003,393	24,684	24,684	1.2
	ひうち地域振興整備事業	－	－	－	－	－	－	49,334	49,334	△ 49,334	△ 49,334	皆減
	小 計	26,112,979	108,783	△ 14,591	－	94,192	26,207,171	27,290,811	27,355,507	△ 1,083,640	△ 1,148,336	△ 4.0
企 業 会 計	水 道 事 業	1,943,435	－	－	－	－	1,943,435	1,912,828	1,912,828	30,607	30,607	1.6
	病 院 事 業	287,976	41,040	－	－	41,040	329,016	420,476	420,476	△ 91,460	△ 91,460	△ 21.8
	公 共 下 水 道 事 業	6,039,360	－	－	－	－	6,039,360	5,805,016	5,805,016	234,344	234,344	4.0
	小 計	8,270,771	41,040	－	－	41,040	8,311,811	8,138,320	8,138,320	173,491	173,491	2.1
合 計		88,099,408	567,213	110,785	318,632	996,630	89,096,038	92,557,873	95,360,876	△ 3,461,835	△ 6,264,838	△ 3.7

健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

健康づくり・医療体制の充実

運動推進事業

3,573千円

こども健康部 健康医療推進課

総合福祉センター内「ふれあいトレーニングルーム」において、トレーニング器具を更新整備することにより、施設利用者の効果的な体力維持・健康増進を図り、健康寿命の延伸を目指す。

- 設置場所：総合福祉センター3階 ふれあいトレーニングルーム
- 整備内容：
 - ・筋力トレーニング器具（2台）
 - ・有酸素トレーニング器具（1台）

(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
3,573	-	3,200	373
		ふるさとづくり 寄附金	

(千円)	
費目	金額
備品購入費	3,573

健康づくり・医療体制の充実

体育施設管理運営事業（指定管理施設分）

4,989千円

こども健康部 スポーツ健康課

市内体育施設のうちトレーニング室がある4施設において、施設利用者からのニーズが高いランニングマシンを更新整備することにより、施設の利便性向上と利用者の健康増進を図り、健康寿命の延伸を目指す。

- 対象施設：
 - 総合体育館（1台）
 - ひうち体育館（1台）
 - 東予体育館（1台）
 - ビバ・スポルティアSAIJO（2台）

(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
4,989	-	4,500	489
		ふるさとづくり 寄附金	

(千円)	
費目	金額
備品購入費	4,989

健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

健康づくり・医療体制の充実

休日夜間急患センター管理運営事業

15,000千円
(既定35,000千円)

こども健康部 健康医療推進課

救急医療体制の拠点である休日夜間急患センターについて、患者数の減少等診療収入の減少が見込まれることから、不足する運営費用に対応するため、指定管理委託料を増額し、救急医療体制の維持・確保を図る。

- 〔 当初見込んでいた患者数及び診療単価の減少により収入の減少が見込まれている。 〕
- 患者数（見込）： 6,000人 → 約5,000人
 - 一人当たりの診療単価： 11,400円 → 約9,800円

(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
15,000	-	-	15,000

(千円)	
費目	金額
委託料（指定管理）	15,000

健康づくり・医療体制の充実

【病院事業会計】

経費（病床数適正化支援事業費給付金）

41,040千円

こども健康部 健康医療推進課

医療需要の急激な変化を受け、病床数の適正化により経営の安定化に取り組む周桑病院の指定管理者に対し、県の病床数適正化支援制度を活用し、給付金を交付することで、質の高い医療機能を発揮できる医療提供体制の維持・確保を図る。

- 〔 〕
- 交付先：医療法人専心会（周桑病院指定管理者）
 - 病床数：185床→175床（10床削減）
 - 交付額：削減した病床1床につき、4,104千円

(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
41,040	41,040	-	0
	県10/10		

(千円)	
費目	金額
病床数適正化支援事業費給付金	41,040

健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

福祉の充実

介護給付費・訓練等給付費

332,579千円
(既定4,195,701千円)

福祉部 地域福祉課

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための各種給付費等について、利用者の増加等により不足が見込まれることから、給付費等を増額する。

- 身体・知的・精神障がい者、難病患者及び障がい児に対し、総合的な支援を提供する。
 - ・介護給付 介護の支援（居宅介護、生活介護、短期入所）を受けるための給付
 - ・訓練等給付 職業・更生・生活訓練等の支援を受けるための給付
 - ・障がい児通所給付 障がい児が通所で支援を受けるための給付

(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
332,579	249,277	-	83,302
	国 1/2 県 1/4		

(千円)	
費目	金額
扶助費	332,370
手数料	209

福祉の充実

【介護保険特別会計】

成年後見制度活用促進事業

6,496千円
(既定6,043千円)

福祉部 介護保険課

認知症等により判断能力が不十分となった人の権利を守るため、法的に財産管理や契約手続き等の支援を行う成年後見人等に対する報酬助成について、報酬額の増額等に伴い、不足見込額を増額する。

- 報酬助成：後見人等に対する報酬について、本人が支払うことが難しい場合に、市が本人に対して助成するもの
(上限額)
 - ・18,000円/月…特別養護老人ホーム等へ入所又は医療機関に入院している者
 - ・28,000円/月…上記以外の者

(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
6,496	3,751	-	2,745
	国 38.50% 県 19.25%		

(千円)	
費目	金額
補助金 (成年後見制度利用支援事業費)	6,496

豊かな自然と共生するまちづくり

自然環境の保全

脱炭素社会推進事業

3,126千円

環境部 環境政策課

2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」宣言に基づく脱炭素に向けた取組の一環として、電気自動車を追加導入し、二酸化炭素排出量の削減を図るとともに、災害時における非常用電源としても活用する。

➤ 導入車両 電気自動車 1 台（軽乗用車）

(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
3,126	-	2,100	1,026
		ふるさとづくり 寄附金	

(千円)	
費目	金額
備品購入費	3,058
手数料	43
保険料	25



前回導入した電気自動車

学校教育の充実

小学校管理費（熱中症対策用備品）

9,352千円

中学校管理費（熱中症対策用備品）

1,936千円

教育委員会事務局 学校教育課

近年深刻化する熱中症のリスクに対応するため、夏季における熱中症対策として、登下校時に使用する冷却グッズ保管用の冷凍庫及び体育館などで使用するスポットクーラーを新たに導入する。

- 冷凍庫：登校時に使用したネッククーラー等の保冷グッズを再冷却し、下校時にも使用できるようにする。（小学校25校）
- スポットクーラー：体育館等での集会、体育の授業、校外学習後のクール・ダウン等の用途で使用する。（小学校25校・中学校10校）

区分		小学校	中学校	合計
冷凍庫	小 (88L)	39	－	39
	大 (119L)	45	－	45
	計	84	－	84
スポットクーラー		47	20	67



(千円)			
事業費	国・県	その他	一般財源
11,288	－	10,200	1,088
		ふるさとづくり 寄附金	

(千円)	
費目	金額
備品購入費	11,288

活力あふれる産業振興のまちづくり

観光産業の創出

【本谷温泉事業特別会計】

財産売払収入・償還元金

38,779千円

(既定38,685千円)

産業経済部 観光振興課

令和7年度末をもって、現在の指定管理者による指定期間が満了することに合わせて、民間事業者への譲渡を予定している本谷温泉館等の土地建物について、譲渡に伴う売払収入を計上するとともに、施設改修に係る借入金の繰上償還を行う。

- 歳入予算：財産売払収入（土地建物売払収入） 480万円
- 歳出予算：償還金（長期債元金の繰上償還） 3,878万円
- 売払時期：令和8年4月1日 所有権移転（予定）

(千円)	
歳入費目	金額
財産売払収入	4,800

(千円)	
歳出費目	金額
償還金（長期債元金）	38,779



本谷温泉(本館・新館)